

広告

企画・制作/(株)宣通
TEL.(052)979-1602

教えて!! ドクター # Q&A

Q 花粉症のため、毎年春が来るのが憂鬱です。普段は市販の薬を飲んでいますが、病院ではどんな治療をするのですか。

A 日本では、スギ花粉の飛散が多くなる2月下旬頃より、花粉症に悩まされます。花粉症とはスギ・ヒノキ・イネなどの花粉が体の中に入ることにより、アレルギーが起こり、くしゃみやみ・鼻水・目や皮膚のかゆみなどの症状が出ることです。

花粉症の治療としては抗ヒスタミン薬などの内服、点鼻薬、点眼薬、鼻の粘膜を焼灼するレーザー治療などにより症状を緩和します。それに加えて、花粉症を根本から改善す

るアレルギー免疫療法(舌下免疫療法)も選択肢の一つとなっています。免疫療法とは、花粉症の原因となる物質を投与することによって、徐々に花粉に体を慣らしていき、症状を和らげる治療方法です。スギ花粉症に対する「舌下免疫療法」では、スギ花粉のエキス錠剤を舌の裏に毎日入れて治療を行います。保険が適用され、3〜5年継続治療が必要です。口の中がかゆくなるなどの副作用があり、投与に注意が必要な人もしくは実施できない場合もあるため、医師の判断のもと治療を行います。

三重大学医学部卒業。京都大学医学博士。日本アレルギー学会認定アレルギー専門医、日本東洋医学会認定漢方専門医。京都市内にてアレルギークリニック、美容外科、皮膚科を4院開業し皮膚トラブル患者の自費診療も行っている。



総院長 向田 公美子
(くみこクリニック)



SHIMIZU CLINIC

吉岡 医院

消化器内科・外科・肛門外科 婦人科 小児科

京都市上京区浄福寺通今出川下ル笠籠屋町252 P4台



☎0120
12-7149

脳神経外科・リハビリテーション科

しみず脳神経外科クリニック

京都府京都市中京区西ノ京南聖町13番地1F

☎(075)
406-0692

あなたのコラムご紹介頂く
街の医療機関様募集中!!



お問い合わせは(株)宣通 ☎052(979)1602